



「総合的な探究の時間」通信

～2年生～



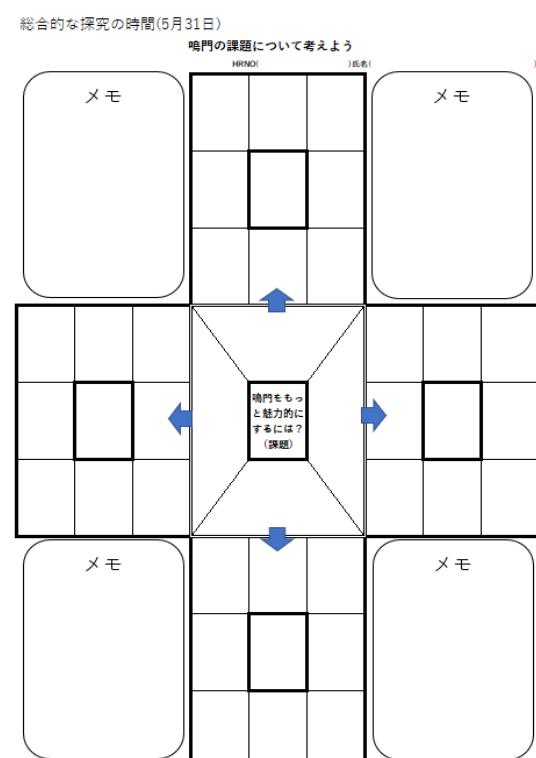
2021年9月13日
鳴門高校2年次

みなさん、野球選手でロサンゼルス・エンゼルス所属の大谷翔平選手を知っていますか？実は、「鳴門の課題と解決策」について考えてもらうためにみなさんが使ったワークシートと大谷翔平選手には、大きな関わりがあります。

大谷翔平選手が高校1年生の時に、高校時代の監督・佐々木洋氏からの教えにより「目標達成シート」を作成しました。このシートは、強い目標（夢）を中心に置き、周囲9×9の合計81マスに細分化した目標を書き込んだものです。そして、中央の目標（夢）を達成するために必要な要素を8つ記入し、さらにこれらを達成するための具体的な目標を、それぞれ8つずつ記入したのです。

体のケア	サプリメントを飲む	FSQ 90kg	インステップ改善	体幹強化	軸をぶらさない	角度をつける	上からボールをたたく	リストの強化
柔軟性	体づくり	RSQ 130kg	リリースポイントの安定	コントロール	不安をなくす	力まない	キレ	下半身主導
スタミナ	可動域	食事夜7杯朝3杯	下肢の強化	体を間かない	メンタルコントロールをする	ボールを前でリリース	回転数アップ	可動域
はっきりとした目標、目的を持つ	一喜一憂しない	頭は冷静に心は熱く	体づくり	コントロール	キレ	軸でまわる	下肢の強化	体重増加
ピンチに強い	メンタル	霧因気に流されない	メンタル	ドラ1 8球回	スピード160km/h	体幹強化	スピード160km/h	肩周りの強化
波をつくらない	勝利への執念	仲間を思いやる心	人間性	運	変化球	可動域	ライナーキャッチボール	ピッティングを増やす
悪性	愛される人間	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ	カウントボールを増やす	フォーク完成	スライダーのキレ
思いやり	人間性	感謝	道具を大切に使う	運	審判さんへの態度	遅く落差のあるカーブ	変化球	左打者への決め球
礼儀	信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される人間になる	本を読む	ストレートと同じフォームで投げる	ストライクからボールに投げるコントロール	奥行きをイメージ

大谷翔平選手が作成した
「目標達成シート」



「総合的な探究の時間」で
使ったワークシート

総合的な探究の時間において「鳴門の課題と解決策」について考える際に、自らの考えを整理したり、考えを深めたりすることを促すためにワークシートを使いました。「総合的な探究の時間」だけに限らず、進路や部活動で目標を達成したり、自らの行動に迷ったりした際には、ぜひ「目標達成シート」を使ってみてください。

○7月7日（206HRは7月9日）グループ発表会

各クラスの総合的な探究委員さん、グループ発表会の司会進行・PowerPointの操作などお疲れ様でした。初めての経験に戸惑うことがあったでしょうが、みんなの活躍に刺激され、他の人も緊張しながらも精一杯の発表ができていました。



グループ発表会の後、1学期の「総合的な探究の時間」に取り組んだ感想を書いてもらいました。

☆生徒の感想☆

- 自分が考えたイベントや解決策を「本当に可能なのか？」と考えていくと、大変なことを知った。将来鳴門の地域創生に関わる仕事をしたいと思っているので、良い機会になったと思った。
- 最初はよく分からなかったり、あまり関心を持っていない自分がいたと思うけれど、調べたり考えたりしていくうちにどんどん鳴門の課題に興味がわくようになったし、もっと鳴門を良い街にしていきたいなと思うようになりました。
- 小・中学校までは、地域のことは学んでも、より良くするために考える授業はなかったので、1学期の総探で改めて鳴門について学び、より良くするためにどうすべきかを考え、意見を共有できてよかったです。友達の意見を聞くことで、自分が考えていなかつことまで考えることができました。
- 自分の地域のことについて資料をまとめたり、クラスメートの前で話したりする機会などなかったので、いい経験になり、自分の意見と交えて話し合いをするのはとても楽しかったです。相手の意見を聞いて、自分の意見とつなげることで新しい見方や考え方などが色々湧き出てきました。地域のことを知ることやみんなの前で自分の意見を伝えることは、将来にも役立つことだと感じました。
- 数人のグループをつくり意見を交換し合い、課題を解決する。このような時間はとても大切だと思いました。高校生になり中学生の時よりもこのようなコミュニケーションの場は必要だと感じました。
- 初めは少しめんどくさいなと感じていましたが、やっていくにつれていろいろな課題やそれを解決するためのサービス、政策などが多くあります。すごく興味深いと思いました。もうちょっと詳しく子育て支援などについて調べたりしてみたいなと思いました。子育て支援など各地区で違ったりしているのか、そのサービスなどにかかわっている人たちの気持ちなども知ってみたいと思いました。子育ては大変だと思いますが、がんばってほしいと思います。
- 人それぞれ違う考えをもっていて、自分が思いつかなかったこともあったので、自分の考えと合わせてより良い意見ができるようになった。自分の身の周りには気づかないだけでたくさん問題がある、その問題に気づけるようになって、問題を解決できるようになります。
- 課題解決するためには、どうしたらいいか、自分の言葉で表現するのが難しかったです。グループ活動の時には、お互いに助け合えたらいいなと思います。

1学期はコロナ禍ということもあります。個人で探究を進めましたが、2学期はグループでの探究活動を進めていきたいと思います。地域の方々との関わりを持ち、鳴門の課題の解決に向けての取り組みをさらに考えていきます。みんなで力を合わせて有意義な「総合的な探究の時間」にしていきましょう。みんなの活躍を大いに期待しています。